

高木 清隆 議員

地方創生に向け高校生
人材を活用すべき

問 第2期まち・ひと・しごと創生基本方針において、高校生人材の活用が示されたがどうか。

答 在学時から地域資源の理解を深めることは、直接的な就職や定住促進のほか、関係人口を生み出す基礎となることも期待され、次期の総合戦略策定の中でも、十分議論していきたい。

問 地元高等学校2校に向けた取り組みの考え方は。

答 人口減少や東京一極集中などさまざまな課題への解決は、行政・地域・産業団体・大学などに高校を加え、連携体制の構築が必要である。高校生が地域の活動に気軽に参加できるように、高校と協力した取り組みを進めたい。



地元2高校野球定期戦

地元2高校と校区との
連携が必要では

問 幼小中一貫教育を進めて行く上では、地元2高校が近接する中学校区の校区運営会議等への参画が必要と考えるがどうか。

答 本市が行っていく教育活動について、今後も積極的に高校に情報提供していくなかで、参画の実現に向け、取り組んでいきたい。

平成30年度 政務活動費の会派別収支状況 (総括表)

(単位：円)

会 派 名		自民公明クラブ 鈴木弘睦 田中克周 高木清隆 戸塚哲夫 木下 正 佐野武次 村井勝彦 森杉典子	緑風会 戸塚文彦 村松 尚 岡本幹男 伊藤謙一 近藤正美 大場正昭 (H30.12.21 辞職)	新生ふくろい 山田貴子 寺田 守	日本共産党 高橋美博 浅田二郎	無会派 大庭通嘉	無会派 竹野 昇	合 計 20人、 (H30.12.22~19人)
収入	交付金	2,400,000	1,725,000	600,000	600,000	300,000	300,000	5,925,000
	雑収入 (預金利息)	6	7	0	0	0	0	13
	計	2,400,006	1,725,007	600,000	600,000	300,000	300,000	5,925,013
支出	1 調査研究費	1,323,195	1,285,811	0	0	147,540	73,860	2,830,406
	2 研修費	325,980	121,744	316,984	0	129,960	74,300	968,968
	3 広報費	208,882	248,400	0	583,952	0	149,440	1,190,674
	4 広聴費	0	0	0	0	0	0	0
	5 要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0
	6 会議費	0	0	0	0	0	0	0
	7 資料作成費	14,227	0	85,768	0	0	0	99,995
	8 資料購入費	0	2,910	9,024	32,400	0	2,400	46,734
	9 人件費	0	0	0	0	0	0	0
	10 事務所費	326,136	24,000	48,000	48,000	24,000	0	470,136
計	2,198,420	1,682,865	459,776	664,352	301,500	300,000	5,606,913	
収入-支出		201,586	42,142	140,224	-64,352	-1,500	0	318,100
残 余 金		201,586	42,142	140,224			0	383,952
不 足 額		0	0	0	64,352	1,500	0	65,852

○残余金383,952円はすべて市へ返還済みです。
○不足額65,852円は自己資金にて支出しています。